



## 上津江

# Kamitsue



### 住み慣れた町でいつまでも暮らすために

2月26日、「劇団あやめ」による公演会が川原自治会センターで行われた。劇団あやめは「認知症になっても自分の住み慣れた町で暮らしたい」そんな思いを地域に広めることを目的に活動している。「おばあちゃんが認知症になった」という内容で会場全体を巻き込みながら劇が披露された。今回の公演会で認知症を考える良いきっかけとなった。



### 綺麗な華を咲かせました

2月21日、上野田地区ミニデイが小平公民館で開催され「華餅飾り」づくりに高齢者14人が参加した。3月3日のおひな祭りに飾ってもらおうと行われたもので、緑やピンクの綺麗に色付けされた餅を小さくちぎり、木の枝に付けていた。餅が少し柔らかすぎたのか「こりゃ難しいパイ」と四苦八苦ししていたが、可愛い仕上がりに笑顔が広がっていた。

## 天瀬

# Amagase



### 天ヶ瀬アートプロジェクト

2月27日、天ヶ瀬温泉街でコンクリートの壁面を活用したモダンアートを楽しみ、川沿いを散歩する人を増やそうと、玖珠川沿いの壁面にアート作品が描かれた。これは、地域おこし企業人として市に派遣されていた、フランス人のハレ・ローランさんの提案を受けたもので、天ヶ瀬温泉旅館組合や地元まちづくり団体と市が協力し、取組みを行った。



### 力を合わせて鬼をやっつけろ

2月3日、あまがせ保育園で節分の豆まきが行われた。園児たちは手作りの鬼のお面を作って準備していたが、赤鬼が登場するとビックリして泣き出す子も現れ、大きな声で「鬼は外！福は内！」と言いながら、あられに見立てたボールを持って鬼に立ち向かっていった。最後は降参した鬼と仲直りし、お菓子をもらって良い子にすると約束をした。



## 大山

TOWN TOPICS IN HITA

# まちの話題

# Oyama

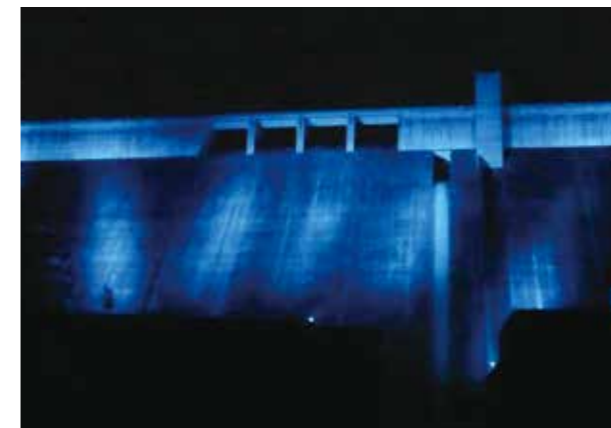


### 雨の中、40回目の梅まつり

3月1日、「第40回日田おおやま梅まつり」のおおくぼ台梅園でのメインイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から最小限の範囲に縮小した形で実施されることになり、梅娘認証式と豊作祈願祭のみが行われた。

認証式では7人の梅娘たちにそれぞれ認定証が手渡され、祈願祭の神事では関係者が玉串を奉納したり、梅娘たちが献梅をしたりして今年の五穀豊穡を祈願した。

暖冬のため梅の花は見頃を過ぎて散り始めており、当日はあいにくの小雨だったが、訪れた観梅客たちは散策を楽しみ、アマチュアカメラマンたちはベストな構図を探しながらシャッターを切っていた。なお、3月8日に予定されていたふるや台梅園でのイベントは中止となった。



### 七色の光に照らされて

「日田おおやま梅まつり」の開催に合わせて実施された大山ダムの「ダムライトアップ」。今年は2月の土・日曜日の日没から午後9時頃まで行われた。ダム堤体が色とりどりのライト（レインボーカラーライト）で照らされ、真っ暗闇の中に浮かび上がる幻想的な雰囲気、訪れた人たちは酔いしれていた。



### 一本一本心を込めて植えました

新型コロナウイルスの影響によって、2月22日に予定されていた田来原美しい森づくり公園の「植樹祭 in 田来原」は急きょ中止となった。そのため、準備されていた河津桜や大山桜などの苗木300本が、2月21・22日にボランティアや老松生産森林組合など有志の皆さんによって植え付けられた。参加者は「来年は大勢でできるといいね」と願いを込めた。